

報 告 書

開催日時	平成 27 年 10 月 8 日 (木)	
開催場所	小野公民館	
出席議員	(4 班) 日隈、溝口、財津、坂本 (茂)、高倉、中野	
	班 長	日 隈
	司 会 者	坂本 (茂)
	記 録 者	中 野
参加人数	20 名	
主な要望 ・ 提 言 等	○A氏	
	1. 当地は3か所目の開催と聞いている。これまでの咸宜、光岡とは規模が違うが、どんな内容の議会報告・意見交換会であったのか、主な点を示してほしい。	
	意見の内容は、非常にたくさん。地方創生、人口減少策に対して、否定的な見方もあった。一方、議会側が示した提案に対する疑問や質問も多く出された。学校跡地の活用や通勤・通学に対する支援など、積極的な提案もあった。	
	2. モノやヒトが動くには、それなりの道路整備が必要。日田は、県下でも改修率が低い。県や市に要望しているが、未整備区間に対する考えを伺う。	
	道路関係は、どの地域に行っても要望が多い。事業認定されても、土地収用に問題がある場合、せっかくの県からの予算が他の地域へ流れるという事例もある。要望も大事だが、地元の積極的な協力も必要。辺地、過疎地の維持に通じる市道については、積極的に改善したらどうかという提案をしている。	
	3. 管内幹線道路の整備が、広域的な流通、人的交流の促進を可能とする。自分の地域のみならず、道路整備をお願いしたい。	
	○B氏	
	1. 過疎地域で人口が増加している地域を知っているか。	
	国がモデルとしているのは、島根県海士町。漁業後継者を育成する取組、地元を愛する子供を育てる取組を行っていることは知っている。	
	2. 若い人が移住して人口が増えている自治体を調べて、縦割りではなく、総合的な予算の使い方を考えられないか。そんな部署等を作れないか。	
議会からは3名が総合戦略審議会に出ている。3つの委員会でそれぞれのテーマについて議論してきたが、議長を中心にして、議会としてのまとまったものを審議会に出そうと考えている。		

<p>主な要望 ・ 提言等</p>	<p>3. 予算の使い方にしても、手広く薄くやるより、一つか二つに絞って、集中的に投資するのが、一つの方法と考える。</p> <p>○C氏</p> <p>1. 梨農家の後継者は不足しているが、ここ2～3年で、Uターンして若い後継者が13人入った。維持している畑ではなく、新しく改植したいという要望もある。圃場整備事業で、棚の張替えを考えていただけないか。応援をお願いしたい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>後継者の問題を解決してほしいという意見は多い。農業委員会に、後継者の現状調査を依頼している。総花的な取組では効果が上がらないので、課題を絞って、市政にご意見を反映させたい。具体的などどうい う支援ができるのかについては、検討したい。</p> </div> <p>2. 梨の出荷量は、合併当時と比較し半減している。設備投資に対する補助金等もお願いしたい。</p> <p>○D氏</p> <p>1. 平成の大合併で日田市となった2町3村には予算と権限を与えられた「振興局」があるが、昭和30年の合併で日田市となった地区は「振興センター」がある。地域の振興と発展のための振興センターについての考え方を伺う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・大鶴でも職員が足りないとの声がある。夜明との兼任でもよいから、一人配置してほしいという要望をあげている。 ・人口減を食い止めるのはかなり難しい。行政の力を頼るのみでは厳しい。地域の中での助け合い運動を作って、地域で続けるのも必要であり、そうした取組をしてほしい。 ・自分たちの問題は、自分たちで考えて行動を起こさなければならない。それが地方創生でないかと考える。 </div> <p>2. 小石原から直に小鹿田へ行ける、人とモノの流れを円滑にするような一日も早い道路整備をお願いしたい。</p> <p>○E氏</p> <p>1. ことといの里の稼働が見込めない。夏季の自然プールの稼働だけという現状を何とかできないか。小野のためには考えてもらいたい。かなり設備投資している。県道宝珠山日田線にもつながる問題である。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>要望として承る。</p> </div>
---------------------------	--

<p>主な要望 ・ 提言等</p>	<p>○F氏</p> <p>1. 半世紀前と比べ、製材・木工業が半減し、それに代わる仕事場がなく、若い人の働く場もない。また、結婚していない人が多い。市の人件費を削減し、結婚時に祝い金を出すなど、何かできないか。</p> <p>山林の半分以上は、適伐期といわれるが、従事者が少なく木を切れない現状がある。日田林工とタイアップした育成機関の創設を提案している。</p>
---------------------------	---